**平成30年度**

＜ＪＡバンク中央アカデミー＞

全国研修のご案内　（No.1310）

**「印紙税研修」**

～金融機関職員に必要な印紙税務の基礎知識が身に付く講座

* **金融機関職員に必要な印紙税にかかる基本的な知識、印紙貼付要否判定等を身に付けたい方。**

**〇　印紙税についてＪＡ等からの照会対応等を担う信連等の職員の方の積極的なご受講をお奨めします。**

○ 日程：（２日間）

平成30年8月16日（木）8:50 ～ 17日（金）15:40

○ 場所：（宿泊場所も同じ）

農林中央金庫品川研修センター

（住所）東京都港区港南２－１０－１３



* 研修のねらい（こんな時）

本研修では、信連等の総務、推進企画部署で課税文書該当有無判定等の業務やＪＡ等指導部署でＪＡ等からの照会対応を担う部署のご担当の方々を対象に、印紙税の基本事項についての講義および事例研究等を通じて、印紙税にかかる正確な知識を習得し事案に即した適切な印紙の種別を判断できるようになっていただくことをねらいとしています。

* 想定する受講対象者

信連等で印紙税にかかわる業務を担当する総務、推進企画・指導部署の職員

* 考え方（研修の骨格）

平成28年度から、午前開催に研修時間を拡大して、基礎部分の解説の時間を増やしています。冒頭、小林講師から、印紙税の基本（一般知識等）について学んでいただいた後、１日目の午後から、河野（利）講師から課税文書の取り扱いにかかるポイント等についてＱ＆Ａ方式で２日目の昼まで、事例を盛り込みつつ説明します。

２日目の午後から、再び、小林講師から、受講生の皆さんから事前にご提出いただいた具体的な事例を活用した解説・情報交換等を行います。

* 関係者の声

（昨年アンケートから）

〇印紙税に関してはほぼ知識がない状態での受講であったため、基礎の基礎から導入していただけてありがたかったです。また、具体的な事例も多く盛りこまれており、聞いていて面白く実になる研修であったと思います。

○基礎から学ぶことができ、とても勉強になった。今まで、なんとなく理解していた箇所の根拠が分かりよかった。

○受取書の記入例など、事例が豊富で、ありがたいと感じました。

○ＪＡの実例等、実務で役立つ内容が多く、資料も多くわかりやすかった。

〇

〇

〇

（河野（利）講師から）

　印紙税は、文書課税という独特な考え方があり、また、多様な契約書を取り扱うことから、法律用語について一定の理解が必要になるため、難解なイメージがあります。

　そこで、本研修では、具体的な事例や書式例をできるだけ多く取り上げながら、印紙税の可否判断や税額計算のポイントを実務に即して学習していきます。

　日常業務では、印紙税の課税対象となる文書を大量に処理しますから、マニュアル的な処理が行われがちです。

　本研修を通じて、印紙税について体系的な理解をしていただき、応用可能な基本知識の習得を目指します。

皆さんのご参加をお待ちしています。

* 研修講師紹介（出講順）

小林　幸夫　（こばやし　ゆきお）

＜略歴＞　東京国税局　課税第２部　消費税課長、品川税務署長、江戸川北税務署長等を歴任。平成25年退職、同年税理士登録、事務所開業。

　　　（一社）租税調査研究会　主任研究員。平成28年4月～当社税務相談室担当。

河野　利明　（こうの　としあき）

＜略歴＞　メーカー勤務を経て，昭和61年税理士資格取得。同63年河野利明税理士事務所開設。現在ＭＯＳ合同法律事務所パートナー。

現在、当社講師として，各県域でのＪＡ等向け研修および全国研修（税務基礎、税務（個人・法人））講師としてご活躍中。

* 研修プログラム（予定）　※　時間調整等により、内容を変更する場合があります。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | セッション名 | 内容 | 講師 |
| 【１日目】 | | | |
| 9  12  13  19 | （8:50集合） |  |  |
| ＜開講＞  〇印紙税の基本 | ・印紙税の基本的事項  ・印紙税課税の仕組み　等 | ・小林講師 |
| 〇印紙税のＱ＆Ａ  （17:30終了） | ・課税対象となる文書の範囲  ・記載金額・契約金額の意味  ・課税物件表各号の課税文書にかかる個別事項（各論） | ・河野（利）講師 |
| （経験交流） | （４階ダイニングルーム） |  |
| 【２日目】 | | | |
| 9  12  13  16 | 〇印紙税のＱ＆Ａ  （つづき） | （つづき）  ・住宅資金借用書、貸付決定通知書  ・借入金の受取書  ・金銭又は有価証券の受取書  ・振込金受付書・受取書の扱い　等 | ・河野（利）講師 |
| 〇事例解説 | ・受講生に持ち寄っていただいた具体的事例に基づく質疑・解説等　※ | ・小林講師  (河野（利）講師） |
| （15:40解散） |  | （ｱﾝｹｰﾄ記入） |

（注）第１日目の研修終了後「経験交流会」を開催いたします。

* ２日目の「受講生Ｑ＆Ａ」での題材として解説を行うため、各県域で発生している疑問点、日常

業務でのＪＡ等からの照会事例等を事前にご提出をお願いします。

　　自県域で、現在使用中あるいは将来使用することを検討している帳票・文書等で、印紙税につい　　て確認等を行いたいもの、または税務当局から確認を受けたもの等の事例でもかまいません。

　　　事前にご提出いただいた事例をもとに、小林講師が解説を行うとともに、受講者間での情報交換

　　等も行う予定です。

○ 募集人員

　　　定員　３０名

* 募集人数が定員を上回った場合は、受講をお断り・調整する場合がありますので、予めご承知おきください。
* 正式なご案内は、研修開講日の1カ月前頃の送付となりますので、１カ月前までに連絡がない場合はお申込みいただいた内容で受講準備をお進めください。
* 日程

◇開講　　　平成３０年　８月１６日（木）　　９時００分

◇閉講　　　平成３０年　８月１７日（金）　１５時３０分（１５時４０分解散）

＜ 集合日時　平成３０年　８月１５日（水）　２１時００分 ＞

* 研修会場・宿泊場所

（１）研修会場　　農林中央金庫品川研修センター

（住所）東京都港区港南２－１０－１３

（電話）０３－６７５８－３１７０

（２）宿泊場所　　農林中央金庫品川研修センター

　　※　宿泊人数の関係で近隣ホテル等での宿泊となる場合がありますので、予めご承知おきください。

* 参加費用（予定）（消費税込）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 金額 | 備考 |
| 受講料 | ３６，７００円 | 教材費を含みます。 |
| 宿泊代 | ２，０００円 | （前泊分を含みます。） |
| 食事代 | ３，６００円 | 研修期間中の食事代（経験交流会を含みます。） |
| 合計 | ４２，３００円 |  |

* 申込みの方法

７月６日（金）までに以下の方法でお申込みください。

|  |  |
| --- | --- |
| お申込み | 申込方法 |
| 信農連・１ＪＡ県ＪＡ | 「研修申込・履歴管理システム」によりお申込みください。 |
| 農林中金本支店・営業所 | N-Styleより農林中金系統人材開発部へお申込みください。 |

以上

【本件にかかる照会先】

株式会社　農林中金アカデミー　全国研修部　石郷岡・久野・伊藤

　（電話　０３－３２１７－３０６０，３０６２）